

「県民利用施設の見える化」の記載詳細について

●財産価格

県有財産台帳等で管理している財産価格を記載しています。

●利用状況・収支等の状況

○利用状況

利用者等の実績を記載しています。

○収入

利用料、財産収入などの合計を記載しています。

○支出

・事業費

施設の維持管理にかかる経費以外を事業費として記載しています。建物の大規模修繕等の経費は事業費に計上しています。

・維持管理経費

施設の維持管理・運営にかかる経費を記載しています。有償借地にかかる土地賃借料や庁舎の借上費用も維持管理費に計上しています。

・人件費

給与、通勤手当・期末勤勉手当、共済費相当額等、それぞれ決算額・予算額を記載しています。

・常勤・再任用・臨時的任用・会計年度任用

各年度とも4月1日時点の職員数を記載しています。

○収支差引

収入から支出を差引いた数値を記載しています。

○利用者一人当たりコスト

支出金額を利用者数で除して、利用者一人当たりには要するコストを算出しています。

○利用者一人当たり県負担額

支出から収入を差し引いた数値を利用者数で除して、利用者一人当たりには要する県負担額を算出しています。

※一覧表の数値は、次のとおり計算しています。

【利用状況】		A
【収入】		B
	事業費	①
	維持管理経費	②
	人件費 常勤 再任用 臨時的任用 会計年度任用	③
【支出】		$C = ①+②+③$
収支差引		$B - C$
利用者一人当たりコスト		C / A
利用者一人当たり県負担額		$(C - B) / A$

※収入、支出等は、予算・決算ベースの数値をそれぞれ千円単位、千円未満は四捨五入で記載しています。

※指定管理者導入施設では、モニタリング結果報告書の記載をもとに作成しております。

※県のコストを「見える化」するものであるため、指定管理者制度導入施設においては、「指定管理料」は県側からするとコストになるため、原則「指定管理料」をモニタリング結果報告書記載の「収入」合計から引いた金額を記載しております。

●運営改善

各施設で取り組んだ経費削減、収入増、県民サービスの向上等の運営改善を記載しています。

●その他

・利用状況の数値の内容

利用状況の数値の根拠を記載しています。

・備考

その他の記載をしています。

・下賜

土地を下賜（皇族から賜ること、または賜ったものを指します。）により取得した施設については、その旨を施設名欄に記載しています。

県民利用施設には、皇族の御料地を下賜により取得した施設が、1施設（恩賜箱根公園）あります。